

# 第3章

## 国語科年間指導計画・

## 国語科系統指導表

(説明的文章)

# 国語科年間指導計画

(光村図書)

カリキュラム・マネジメントを踏まえた 国語科 年間指導計画 (1年)

・・・学年共通の取組

・・・学校共通の取組

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
読むこと		はなの みち	くちばし おおきな かぶ	おおすび ころりん	うみの かくれんぼ やくそく	じどう車くらべ くじらぐも	おかゆの おなべ		たぬきの飛車 どうぶつのおしゃん		ずうっと、ずっと、 大すぎだよ
書くこと			おおきくなった	こんなことが あったよ		じどう車ずかんを つくろう	しらせたいな、 見せたいな	いいこといっぱい、 一年生			
聞話 くすこと		ききたいな、 ともだちのはな		すきなもの をなに			ともだちのこと、 しらせよう				
知識・技能	なんて いおうかな こんなもの みつけたよ	ひらがな	カタカナ	カタカナ				漢字			
他教科・学校行事との関連	【道徳】 こんなとき なんていうの	【生活】 なかよしいっぱい だいさくせ	【園工】 どんとんかくのは たのしいな	【生活】 なつだ、 とびだそう	【道徳】 かぼちゃのつる				【生活】 いきものと なかよし	【道徳】 ハムスターの 赤ちゃん	【生活】 もうすぐみんな 2年生
言語環境における取組	<p>音読</p> <p>言葉のテスト</p> <p>【出張スピーチ】 全校児童が年間計画に基づき、所属学校以外の学校で行うスピーチ活動（朝の時間を活用）</p> <p>【読書活動】 ・麻布おすすめの図書（低学年のための50冊） ・図書ボランティアによる読み聞かせ ・図書スタッフ、区立図書館との連携（関連図書、団体貸出・ブックトーク・調べ学習コンクール）</p>										

カリキュラム・マネジメントを踏まえた 国語科 年間指導計画 (2年)

…学年共通の取組

…学校共通の取組

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
読むこと	ふきのとう	たんぽぽのちえ	スイミー	ミリーのすてきなぼうし	どうぶつ園のじゆうい	お手紙	馬のおもちやの作り方	わたしはおねえさん	ねこのおはなびら スーホの白い馬	おにごっこ	
書くこと	きょうのてきごと	かんざつ名人		こんなもの、見つけたよ	ことばてみちあんない		おもちやの作り方をせつめいしよう	お話をさくしやになろう		見たこと、かんじたこと	すてきなところを
聞くこと	ともだちをさがそう			あつたらいいな、			そうだんにのってください				楽しかったよ、二年生
知識・技能	はるがいつぱい	同じぶぶんをもつかん字	かん字のひろば① うれしいことば かたかなのひろば	お気に入りの本をしようかいいしよう	かん字のひろば② ことばあそびましよう	秋がいつぱい かん字のひろば③ 主題と連関に 気をつけよう	かん字のひろば④	冬がいつぱい	ようすをあらわすことば にらみのことば ほんたいのまのことば	ことばを楽しもう	
他教科・学校行事との関連	【特別活動】 学級開き 【道徳】 あおいはりっばい 2年生	【生活】 さあ、そだてるぞ 【体育】 運動会に向けて	【図工】 おはなしの絵 【道徳】 ぬれたボール	【生活】 大すきいつぱい、わたしの町 【図工】 とろとろえのぐ	【生活】 みんなの やさしいができたよ 【生活】 もっとなんけん、 もっとはっけん	【道徳】 言えなかった ことば 【図工】 作成した作品	【特活】 話し合い活動	【生活】 今のわたしになるまで あつまれ、 みんなのいいところ	【生活】 どんなあそびが できあがるかな	【生活】 今までのわたし、 これからのわたし	
言語環境における取組	<p>音読</p> <p>言葉ずもうましよう</p> <p>言葉のキャッチボールを続けよう</p> <p>「言葉のたから箱」の言葉を用いた日記を書く</p> <p>【出張スピーチ】 全校児童が年間計画に基づき、所属学級以外の学級で行うスピーチ活動（朝の時間を活用）</p> <p>【読書活動】 ・麻布おすすぬ図書（低学年のための50冊） ・読書ボランティアによる読み聞かせ ・学校図書館スタッフ、区立図書館との連携（関連図書、団体貸出・ブックトーク・調べ学習コンクール）</p>										

カリキュラム・マネジメントを踏まえた 国語科 年間指導計画 (3年)

…学年共通の取組

…学校共通の取組

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
読むこと	きつつきの商売	言葉で測ぼう こまを楽しぼう	まいごのかぎ		ポストターを讀もう	ちいちゃんの かけおくり	すがたをかえる犬	三年とうげ		ありの行列	モチモチの木
書くこと	春のくらし		風もたまごめて 「来てください」	夏のくらし 仕事のくふう、 見つけたよ	山小屋で三日 間すごすなら	秋のくらし はんで意見を まどめよう	食べ物のひみ つを教えます	冬のくらし つたわる言葉で 表そう	たから島のぼうけん	これがわたしの お気に入り	わたしたちの 学校じまん
聞くこと	よく聞いて、 じこしようかい	もっと知りたい 友だちのこと									
知識・技能	国語辞典を使おう	漢字の音と訓	俳句を楽しもう こそあど言葉を 使いこなそう		ローマ字					【特別活動】 【特別活動】 校報あざぶを書こう	【特別活動】 【特別活動】 校報あざぶを書こう
他教科・学校行事との関連	【特別活動】 学版開き	【理科】 植物を買ってよう チョコを買ってよう 【観察カード】	【社会】 はたらく人とわた したちのくらし	【社会・総合】 「東京タワー」博士になろう。	【道徳】 「たんじょう日おめで とう」 「電池が切れるまで」 (生命尊重)	【国際】 ALPHABET アルファベット とをなかよし	【特別活動】 【特別活動】 【特別活動】 校報あざぶを書こう	【特別活動】 【特別活動】 校報あざぶを書こう		【社会・総合】 六本本文芸展 組織	
言語環境における取組	季節の言葉集め	季節の俳句	季節の俳句	季節の俳句	季節の俳句	季節の俳句	季節の俳句	季節の俳句	季節の俳句	季節の俳句	季節による 意味調べ
「言葉のたから箱」の言葉を用いた日記を書く											
【出張スピーチ】 全校児童が年間計画に基づき、所属学級以外の学級で行うスピーチ活動（朝の時間を活用）											
【読書活動】 ・配布おすすめ図書（中学年のための50冊） ・図書ボランティアによる読み聞かせ ・図書スタッフ、区立図書館との連携（関連図書、団体貸出・ブックトーク・調べ学習コンクール）											

カリキュラム・マネジメントを踏まえた 国語科 年間指導計画（4年）

・・・学年共通の取組

・・・学校共通の取組

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
読むこと	春のうた 白いぼうし	思いやりのデザイン アップルルーズで伝える	一つの花	ランドセルは 海をこえて	忘れもの ぼくは川 ハフレットを続こう	ごんぎつね	世界に ほこる和紙	プラタナスの水	うなぎのなぞを 通って		初雪のふる日
書くこと			お礼の気持ちを 伝えよう	新聞を作ろう			伝紙工芸のよさを 伝えよう		感動を言葉に	もしものときに そなえよう	
聞かすこと	こんなところが 同じだね	聞き取りメモの くふう			あなたなら、 どう言う	クラスみんなを 決めるには				調べて話す、 生活調査隊	
知識・技能	漢字の組み立て	漢字辞典の 使い方		短歌、俳句に 親しもう①				慣用句 短歌、俳句に 親しもう②			
他教科・学校行事との関連	【特別活動】 学級開き → 【理科】 季節の生き物		【道徳】 競争体験出前授業 【総合】 競争のお話を しようかいしよう (3年生)	【社会】 水はどこから	【理科】 プラナタリウム 見学	【社会】 受けつがれる祭 武蔵府中くらやみ祭	【総合】 伝紙工芸のよさを 伝えよう	【総合】 感謝の気持ちを 伝えよう	【音楽】 曲の気分を 感じ取ろう	【社会】 水害から くらしを守る	【図工】 ざいりようを もとにして
言語環境における取組	季節の俳句 言葉集め	詩書による意味調べ	詩書による意味調べ	季節の俳句 詩書による意味調べ	季節の俳句	季節の俳句	詩書による意味調べ	詩書による意味調べ	季節の俳句	詩書による意味調べ	詩書による意味調べ
<p>【言葉の宝箱】語彙を増やすために、詩書を活用する。調べた言葉を記録して、オリジナルの詩書を作る。</p> <p>【出張スピーチ】全校児童が年間計画に基づき、所属学級以外の学級で行うスピーチ活動（朝の時間を活用）</p> <p>【読書活動】・麻布おすすすめ図書（中学年のための50冊）・読書ボランティアによる読み聞かせ ・学校図書館スタッフ、区立図書館との連携（関連図書、団体貸出・ブックトーク・調べ学習コンクール）</p>											

カリキュラム・マネジメントを踏まえた 国語科 年間指導計画（5年）

・・・学年共通の取組

・・・学校共通の取組

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
読むこと	なまえつけてよ	見立てる	みんなが通ごしやすい町へ	カレライス	たずねびと 新聞を読もう	固有種が教えてくれること	やなせたかし	想像力のスイッチを入れてよう			大連じいさんとガン
書くこと	教えて、あなただのこと	日常を十七音で	きいて、きいて、きいてみよう	夏の夜	よりよい学校生活のため どちらをえらびますか	グラフィックや表を用いて書くこと	あなたは、どう考える	この本、おすすめます	冬の朝 伝わる表現を選ぼう	提案しよう、言葉たち	
聞話すること						古典の世界	敬語		方言と共通語 複合語		
知識・技能		古典の世界									日本語の表記
他教科・学校行事との関連	【特別活動】 学級開き	【特別活動】 委員会活動振り返り				【理科】 ふりこ 【社会】 工場生産とわたしたち	【特別活動】 子どもサミット	【道徳】 イチロー選手のグローブ	【特別活動】 広報あざぶ作	【特別活動】 低学年に ブックトークをしよ	
言語環境における取組	季節の言葉集め	季節の短歌	季節の短歌	季節の言葉集め 季節の短歌	【社会】 米づくり体験をしよう	【総合】環境課題を考えよう	【図工】作成した作品	季節の言葉集め 季節の俳句	【特別活動】 広報あざぶ作	【特別活動】 低学年に ブックトークをしよ	
「学習用語の掲示」											
【子ども新聞の要約・自分の考え】（宿題を活用）											
【辞書による意味調べ】											
【出張スピーチ】 全校児童が年間計画に基づき、所属学級以外の学級で行うスピーチ活動（朝の時間を活用）											
【読書活動】 ・麻布おすすめ図書（高学年のための50冊） ・図書ボランティアによる読み聞かせ ・図書スタッフ、区立図書館との連携（関連図書、団体貸出・ブックトーク・調べ学習コンクール）											

カリキュラム・マネジメントを踏まえた 国語科 年間指導計画（6年）

...学年共通の取組

...学校共通の取組

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
読むこと	帰り道 春の河 春のいぶき	笑うから楽し 時計の時間と べの時間	天地の文 たのしみは	私と本 森へ 私たちにてきること 夏のさかり	せんねん、 まんねん	やまなし	「鳥獣戯画」を読む 日本文化を 信じよう	狂言「神山伏」 大切にしたい言葉 冬のおとずれ	詩を紹介して 紹介しよう メディアと人聞社	海の命 思い出を言葉に	中学校へつなげよう
書くこと	春のいぶき つないで、つないで、 一つのお話		たのしみは		いちばん 大事なものは	秋探し みんなで楽しく遊 ごすために	日本文化を 信じよう	大切にしたい言葉 冬のおとずれ		思い出を言葉に	
話すこと			たのしみは		いちばん 大事なものは	みんなで楽しく遊 ごすために	日本文化を 信じよう	大切にしたい言葉 冬のおとずれ			
聞くこと	聞いて、考えを深めよう		たのしみは		いちばん 大事なものは	みんなで楽しく遊 ごすために	日本文化を 信じよう	大切にしたい言葉 冬のおとずれ			今、私は、ぼくは
知識・技能		話し言葉と書き言葉	文の組み立て		熟語の成り立ち 言葉の変化		仮名の由来	人を引きつける言葉	漢字を正しく 使えるよう に		
他教科・学校行事との関連	【特別活動】 学級開き		【行事】 運動会の振り返り	【特別活動】 たてわり班活動		【特別活動】 異学年交流 (1年生 との交流)	【特別活動】 異学年交流 (日本国語 祭との交流)	【総合】 「探偵あざむき」を 書こう	【家庭科】 冬を明るく温かく する		【総合】 卒業に向けて
言語環境における取組			【総合】 学校のためにできること	【特別活動】 委員会活動	【特別活動】 2学期のめあて	【特別活動】 委員会活動	【社会】 日本の歴史		【総合】 未来へのメッセージ		
<p style="text-align: center;">シンキングツールの活用</p> <p style="text-align: center;">チームビルディング活動</p> <p style="text-align: center;">【ことも新聞の記事の要約】 書き手の意図を読み取って短くまとめる力、書き手の思いに対して自分の考えをもつ力を身に付ける。</p> <p style="text-align: center;">【頭読語・対読語リレー】 似た意味に対して、類似する語や反対の意味をもつ様々な語彙を獲得する。</p> <p style="text-align: center;">【出張スピーチ】 全校児童が年間計画に基づき、所属学級外で行うスピーチ活動</p> <p style="text-align: center;">【読書活動】 ・麻布おすすめ図書（中学年のための50冊） ・図書ボランティアによる読み聞かせ ・図書スタッフ、区立図書館との連携（関連図書、団体貸出・ブックトーク・調べ学習コンクール）</p>											



# 国語科系統指導表

～説明的文章～

(光村図書)

# 1年

月	教材名	指導事項	学習内容	学習用語 ◎重点指導項目
6月	くちばし	「問い」と「答え」を捉えて読む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「問い」の文と「答え」の文に気を付けて読む。</li> </ul>	説明文 ◎説明の順序や内容と自分の経験や知識と結びつける。 ◎自分で紹介をする文を書く。
9月	うみの かくれんぼ	読んで確かめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何が書いてあるかを捉える。</li> <li>・大事な言葉を確かめながら読む。</li> </ul>	説明文 問い 答え ◎主語と述語の関係を考えて読む。
11月	じどう車くらべ	順序に気を付けて読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明の順に気を付けて読み、まとまりごとと、「しごと」と「つくり」を読み分ける。</li> </ul>	説明文 大事な言葉 問い 答え ◎大事な文事柄の順序に沿って簡単な文章構成を考える。
1月	どうぶつの 赤ちゃん	比べて読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比べて読み、特徴の違いなどを考える。</li> </ul>	◎違いを考えて読むと言う目的意識や学習の見直しもたせる。

# 2年

月	教材名	指導事項	学習内容	学習用語 ◎重点指導項目
5月	たんぽぽのちえ	説明する文章を読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明する文章を読むときは、順序やわけに気を付ける。</li> </ul>	話題、事実の文、理由の文、自分の経験 ◎理由の文末表現や順序、まとめの接続語に気を付けて読む。
9月	どうぶつ園のじゅうい	読んで、考えをもつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰が何をしたかや、何があったかを、順序に気を付けて読む。</li> <li>・読んで分かったことと、自分の知っていることを比べる。</li> </ul>	自分の経験、感想、事実の文、理由の文 ◎理由の接続語や文末表現に気を付けて読む。
11月	馬のおもちやの作り方	説明の仕方に気を付けて読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章のまとまりに気を付ける。</li> <li>・「まず」「次に」などの言葉を見つけて、順序を捉える。</li> <li>・絵や写真が、文章のどこを説明しているかを確かめる。</li> </ul>	図、写真、小見出し ◎順序やまとめの接続語に気を付けて読む。
1月	おにごっこ	大事な言葉や文を見つける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次のことを確かめて、大事な言葉や文を見つける。                ①何について書かれた文章か。                ②自分の知りたいことは何か。</li> </ul>	「初め」「中」「終わり」、自分の経験、感想 ◎順序やまとめの接続語に気を付けて読む。

# 3年

月	教材名	指導事項	学習内容	学習用語 ◎重点指導項目
5月	言葉で遊ぼう /こまを楽しむ	段落とその中心を捉える	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章は、「はじめ」「中」「おわり」などの大きなまとまりに分けられる。大きなまとまりは一つ、またはいくつかの段落でできている。</li> <li>一つの段落には、それぞれ、ひとまとまりの内容が書かれている。</li> <li>「問い」と「答え」に気をつけると、文章全体の組み立てや、段落の中心を捉えることができる。</li> </ul>	段落 文章の組み立て 「初め」「中」「終わり」 段落の中心 (大切なこと) ◎大切な言葉や文を捉えながら読む。
11月	すがたをかえる大豆	例をあげて書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容のまとまりごとに、段落を分ける。</li> <li>伝えたいことに合った例をあげる。</li> <li>例をあげる順序や、絵や写真のしめし方をくふうする。</li> </ul>	説明の仕方の工夫 例、事例 ◎段落の要点をまとめながら読む。
1月	ありの行列	説明する文章を読んで、感想を伝え合う	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明する文章を読むときには、次のことを見つけながら読むとよい。               <ul style="list-style-type: none"> <li>○初めて知って驚いたこと</li> <li>○もっと知りたいと思ったこと</li> </ul> </li> <li>読んだ感想を伝え合うときには、自分の考えと同じところや違うところに着目して聞く。</li> </ul>	記録文、意見文、 実験・観察・研究 ◎事実や感想の文末表現 ◎事実の文と意見の文を区別しながら読む。

# 4年

4年		学習内容			学習用語
月	教材名	指導事項	学習内容	対比	
5月	思いやりのデザイン / アップとルーズで伝える	筆者の考えを捉える	<ul style="list-style-type: none"> <li>考えを述べた文章では、文章の初めと終わりの両方で、考えを繰り返し述べていることが多い。</li> <li>どのような具体例を挙げて考えをのべているかなど、段落どうしとの関係を確認、筆者の考えを捉える。</li> </ul>		
10月	世界にはこる和紙	要約する	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとまりごとに、中心となる語や文を確認。</li> <li>分量を考えて、元の文章の組み立てをいかしたり、自分の言葉を用いたりして、短くまとめる。</li> </ul>	文章全体の要約	
1月	ウナギのなぞを追って	感じ方の違いに気づき、よさを見つける	<ul style="list-style-type: none"> <li>読んだ文章に対する感想や考えには、その人が文章をどう受け止めたり、理解したりしたかが表れている。</li> <li>自分とは違う感想や考えに出会ったら、違いはどこから来ているのか、他の人の感じ方のよさは何かを考えると、読んだ文章への理解が深まる。</li> </ul>	読者の立場での要約 報告文、西暦・年号	

# 5年

		学習内容		学習用語
月	教材名	指導事項		
5月	言葉の意味が分かること	要旨を捉える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要旨につながる筆者の考えは、文章の初めや終わりに直接的に書いてあることが多い。</li> <li>・筆者の考えやものの見方は、直接書かれている部分以外にも、次のようなところに表れることが多い。</li> <li>○どのような事例を挙げているか。</li> <li>○どのような理由を述べているか。</li> <li>○どのように考えを進めているか。</li> </ul>	原因と結果 叙述 要旨を読み取る 筆者の考え（主張）
11月	新聞を読むもう	目的に応じて、本や文章を比べて読むなどの効果的な読み方を工夫すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。</li> <li>・事実と感想、意見などとの関係を、叙述をもとに押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する。</li> <li>・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけて考えたりする。</li> <li>・進んで、必要な情報を見つけて考えたり、論の進め方について考えたりし、学習課題に沿って、新聞記事を読む。</li> </ul>	情報媒体（ポスター、パンフレット） 見出し、リード、本文、写真、図表 編集 報告し合う
10月	固有種が教えられること	文章以外の資料を用いる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの文章では、図表やグラフ、絵、写真などが説明に用いられることが多く、文章と対応させながら読む必要がある。</li> <li>・図表などを用いることで、筆者は、伝えたいことを分かりやすく示したり、説得力をもって伝えたりしようとしている。</li> </ul>	図表 グラフ 統計資料
1月	想像力のスイッチを入れる	自分の考えを明確にし、伝え合う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の知識や経験と重ねながら読む。</li> <li>・筆者の意見と事例が、どのように結び付いているかを整理しながら読む。</li> <li>・読んだ感想や考えを伝え合い、互いの感じ方の違いを明らかにすることで、新たなものの見方・考え方に気付くことができる。</li> </ul>	事例 意見 メディア 事実 感想

# 6年

月	教材名	指導事項	学習内容	学習用語
5月	笑うから楽しい 時計の時間と心の時間	筆者の主張と、それを支える事例をとらえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章全体の構成を確かめ、主張と事例が、それぞれどの部分に書かれているかを捉える。</li> <li>何のためにその事例が挙げられているのか、筆者の意図を考える。</li> <li>筆者の主張や挙げられた事例について、自分の経験や知識と関係づけながら読む。</li> </ul>	要旨と事例の関係 段落構成
10月	「鳥獣戯画」を読む	筆者の考えと表現の工夫を捉える	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の伝えたいことと、絵などの資料の使い方との関わりを考えて読む。</li> <li>取り上げたものに対して、何に着目し、どのような言葉で説明や評価をしているかを捉える。</li> </ul>	共感・納得・反論
11月	メディアと人間社会 大切な人と深くつながるために	複数の文章を読んで考えたことを交流する	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの文章の論の展開や、表現の特徴に気を付けて、考えや述べ方の共通点や異なる点を見つける。</li> <li>筆者の主張を捉え、自分の経験や知識と重ね合わせながら自分の考えをもつ。</li> <li>さまざまな人や文章と対話し、その考えに触れると、自分の考えが深まる。</li> </ul>	比較